

第7回栗東健康運動公園整備懇談会概要

1. 開催日時 日程 令和7年11月12日 12時30分～17時00分

2. 開催場所 メタセコイアと馬の森(馬関連施設)

3. 出席者数 日程 会員16名中5名(うち代理1名)

4. 内 容

- ・馬との触れ合い特化型の事業をされている馬施設を訪問し、馬関連事業の現場、におい等を視察。

視察当日の詳細や主な意見は以下のとおりです。

(施設概要について)

- ・施設内には入り口付近の柵の中にポニーが2頭飼育されており、無料でポニーと触れ合えるエリアがありました。また乗馬や厩舎見学をするのは有料でした。
- ・その他にも、ポニーを見ながらくつろげるカフェや、馬にエサやり体験ができるエリア等がありました。

(馬施設について、質問等)

- ・馬ふん堆肥の活用をするために、厩舎内で排泄されたボロ(馬ふん)を厩舎付近で一時的に保存してから、厩舎奥にある堆肥上に移動をさせ、そこでボロ(馬ふん)を発酵させていました。また、ウッドチップは値段が高く、発酵するのに時間がかかるが消臭力は高く、藁は値段も安く、発酵スピードは速いが、消臭力が低いとのことでした。
- ・厩舎の排水についてはどうしているのか?
→馬の糞尿に関しては現在ウッドチップに吸収をさせて処理を行っているが、厩舎での馬の洗体で出た排水に関しては地面浸透をさせて処理をしているとのことでした。

(その他)

- ・園内に多数の栗の木が植樹されており、そこで採れた栗を使用した料理を園内のカフェで提供されていました。